

相州雅屋 第15回公演

劇読み 名撰よろず文庫 第貳巻

赤穂義士に式番手の部隊があつた！

赤穂義士異聞

赤穂式番隊

番茶力剣

脚本

夢乃

玉堂

音楽

長谷部

徹

演出

橘

相模守

舞踊指導

西崎

悠紀

相州雅屋

オメガ東京

2025年11月27日(木)～11月30日(日)

〈全8回公演〉

キャスト



風祭 ゆき



玉木 文子



瀬田 よしひと



佐々木 誠二



三野 友華子



嶋村 友美



尾崎 彰雄



富永 カズエ



田代 結香



高峰 華



安藤 俊昭



福富 翔



橘 相模守

2025年11月27日(木)～30(日)

《開演時間》

11月27日(木) 14:00／19:00

28日(金) 14:00／19:00

29日(土) 13:00／18:00

30日(日) 12:00／16:00

*受付・開場時間は開演時間の30分前です。

チケット

前売 4,200円

当日 4,500円

〈全席自由席〉

チケット予約 (Corich舞台芸術!)

<https://ticket.corich.jp/apply/403520/>

※QRコードからお申し込みの際は「備考欄」にお知り合いのキャストorスタッフ名のご記入をお願い申し上げます。



お問い合わせ

相州雅屋 soushu.miyabi@gmail.com

相州雅屋第15回公演 劇読み名撰よろず文庫第貳巻
赤穂義士異聞 赤穂式番隊
番茶の剣

元禄十四年、三月。江戸城松の廊下において播州赤穂藩藩主浅野内匠頭は、高家旗本吉良上野介に切りつけ、即日切腹となった。一方の上野介は一切お咎めなし。喧嘩両成敗を求める赤穂藩の侍は収まらず、翌十五年、雪の舞う十二月。主君の仇を討つべく吉良邸に討ち入った大石内蔵助ら四十七名は、見事本懐を遂げるのである。だが、その陰に大石組に次ぐ式番隊が存在したことは誰も知らない。

スタッフ

脚本：夢乃 玉堂／演出：橘 相模守(相州雅屋)／音楽：長谷部 徹／舞踊指導：西崎 悠紀
舞台監督：大畑 かおる／照明：トマトジュースデザイン／音響：山本 一如
美術：井上 和巳／撮影：大石 昭司／キャスティング協力：劇団羊のしっぽ
当日制作：楠木 英瑠／企画制作：相州雅屋

協力

株式会社テンダープロ／株式会社アクロスエンタテインメント／The No3
株式会社アンカット／劇団昂／有限会社ファイナル・バロック
溝ノ口劇場／宝井琴鶴／宝井小琴

会場

オメガ東京

〒167-0043 杉並区上荻2-4-12
JR荻窪駅 西口から徒歩約7分



こりっち
お薦めステージのクチコミは
CoRich舞台芸術!
<http://stage.corich.jp>

クチコミ件数300,000件!
(2017年3月現在)

中・小劇場を利用する芸術団体向け
かんたん! 便利な! チケット管理システム
CoRich チケット!